

4,4-ジアミノジフェニルメタンの含有量測定から含有樹脂の解析を実施します

# 材料中の4,4-ジアミノジフェニルメタン含有量測定

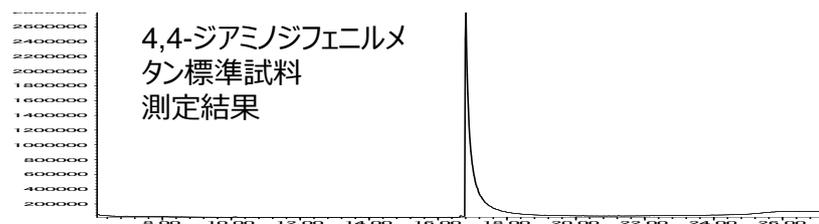
詳細はこちら [www.oeg.co.jp/rasin2.html](http://www.oeg.co.jp/rasin2.html)

4,4-ジアミノジフェニルメタン（別名：4,4'-メチレンジアニリン）は、ポリウレタンの合成原料として使用されており、エポキシ樹脂硬化剤等が用途として挙げられます。有害大気汚染物質に該当する可能性がある物質及び水環境保全に向けた取組のための要調査項目に選定されており、接種をするとヒト健康への影響が懸念されます。

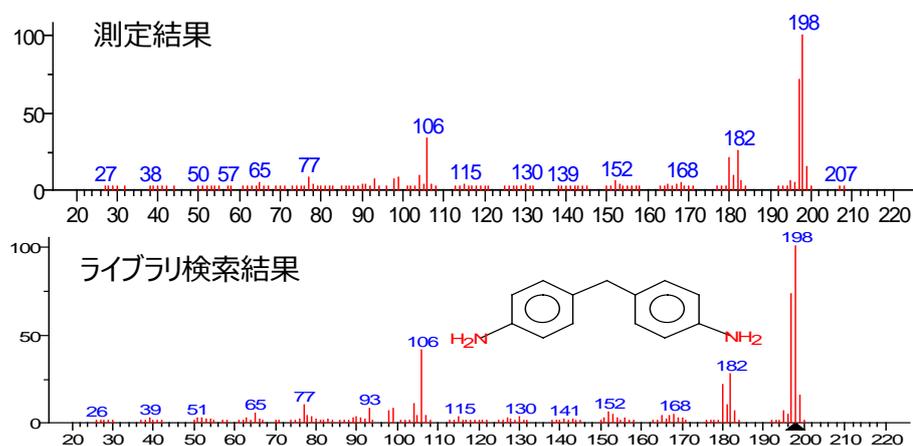
OKIエンジニアリングでは、加熱時の4,4-ジアミノジフェニルメタンの含有量解析とともに、各種条件における検出量の解析を行います。

- 特長**
- 加熱時の4,4-ジアミノジフェニルメタンの含有量分析
  - 各種条件（温度条件等）における4,4-ジアミノジフェニルメタン検出量の解析
  - 劣化解析などの材料評価も合わせて可能

## 測定結果チャート



## MSの検索結果



GC-MS分析装置

## 作業環境測定

4,4-ジアミノジフェニルメタンは、ポリウレタンの合成ですが、樹脂にした状態の原料樹脂の構造変化を赤外分光分析（FT=IR分析）にて解析可能です。

1640cm<sup>-1</sup>のC=C吸収に変化が確認される

